

1945年(昭和20年)
東京大空襲

泉橋慈善病院は三井家の社会事業であることをアピールするため、1943年(昭和18年)に三井厚生病院と改称しました。

1945年(昭和20年)、3月10日の東京大空襲で開院以来の建物が焼失しました。1955年(昭和30年)3月15日付の「三友新聞」紙面には、「六〇人からいた患者を担架に乗せ、火の粉の降るなかを一人ずつ竹町の焼けあとに運んだ。」「全部患者を運び出してから病院は焼けていった。」と当時の様子が紹介されています。1945年(昭和20年)8月15日に終戦を迎えると、三井厚生病院は焼け跡の中から出発しました。病院再建に向けて新院長に病院職員を初めて選出し、人事体制を整えました。(続く)



焼け残った病理棟(左)と看護婦寮(右)

原点にあり続けるのは、
患者と医療者が
「ともに生きる」こと。

社会福祉法人

三井記念病院



〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(大代表)
<http://www.mitsuihosp.or.jp/>

ともに
生きる

Mitsui Memorial Hospital

vol.09
2014年1月号

[特集] すずむ医療

大動脈弁 狭窄症

- 専門医が語る
「TAVI 経カテーテル
大動脈弁留置術」
- 教えて!とも子さん
退院の手続き
- あの日
「ともいきプログラム」開始
- 三井記念病院の登録医紹介
堀 内科クリニック

特集 **すすむ医療**



救える命がそこにある。
新しい医療技術、新しい薬。
日進月歩で進んでいく医療。

医療技術の進歩に伴い、医療の現場はどのように変化しているのか。
新しい技術とは一体どのようなものなのか。
広報誌「ともに生きる」では、こうした実情を医療の最前線で活躍する専門医がひも解いていく「特集 すすむ医療」を企画しました。
病気についての正しい知識を身につけ、早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。



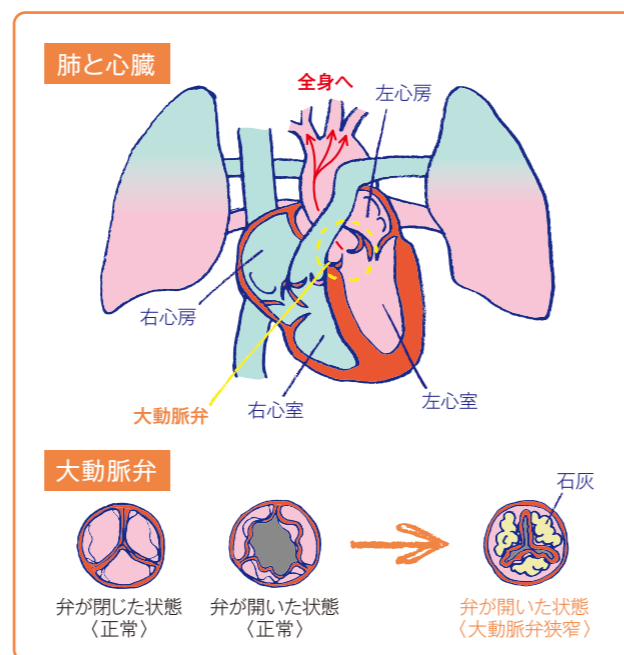
Interview **原和弘** 医師
1992(平成4)年 三井記念病院 循環器センター内科 科長
2000(平成12)年 三井記念病院 循環器内科 部長
2012(平成24)年 三井記念病院 内科 上席部長

大動脈弁狭窄症

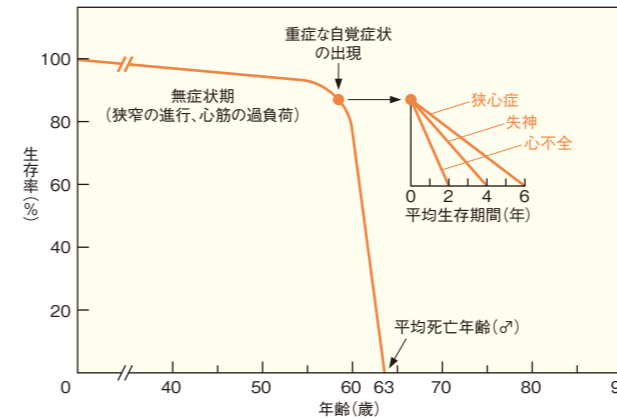
心臓は血液を全身に送るポンプの働きをしています。全身に酸素を送り届けた血液(静脈血)は、右心房に帰ってきます。帰ってきた静脈血は、酸素を補給するために右心室から肺へ送られます。肺で酸素を取り込んだ血液(動脈血)は左心房へ戻り、その動脈血は左心室の出口である大動脈弁から勢いよく全身へ送り出されます。

大動脈弁は、送り出した血液が心臓に逆流しないよう、3枚の弁が組み合わさり、大きく開きしっかり閉じる仕組みになっています。

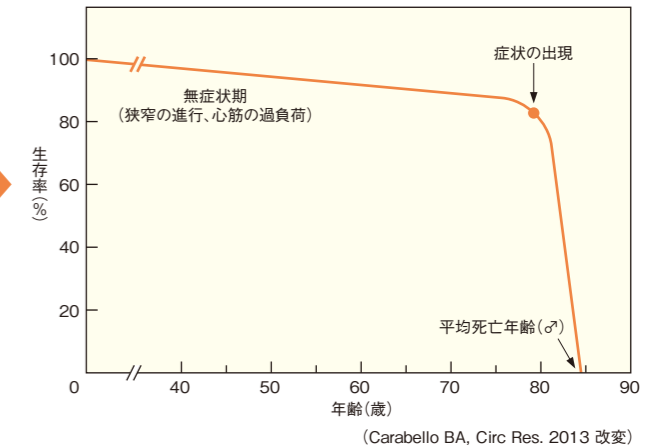
この大動脈弁が加齢などにより石灰化して硬くなり、弁が開きにくくなることで、血液の流れが妨げられてしまう疾患を大動脈弁狭窄症といいます。



●AS(大動脈弁狭窄症)の自然歴[1960年代]



●AS(大動脈弁狭窄症)の自然歴[2010年代]



加齢や動脈硬化に起因し、高齢者に多い疾患

— 大動脈弁が硬くなる原因は何でしょうか？

大動脈弁狭窄症の発症要因は、今と昔では変わってきています。30年ほど前はリウマチ熱による炎症が原因で発症するケースが多くありましたが、近年は加齢・動脈硬化によるものが増え、70歳～80歳の高齢者に多く発症しています。また3枚で構成される大動脈弁が生まれつき2枚しかない先天性の2尖弁が原因となり、60歳を過ぎたあたりから発症するケースもあります。いずれの原因であっても、最終的な症状はほぼ同じで、弁にカルシウムが付着し石灰化することで弁が互いに癒着し硬くなり、本来であれば大きく開く弁が、小さくしか開かず血液の流れが制限されてしまいます。

大動脈弁狭窄症の症状を老化と思い込んでいる方が多い

— 大動脈弁狭窄症の症状はどのようなものがありますか？

大動脈弁狭窄は軽度の場合、ほとんど自覚症状がありません。しかし狭窄の程度が進むと、体を動かしたときに胸の痛みを感じたり、運動時に息苦しさを感じたり、足のむくみ、失神などの症状が現れます。このような症状が出た後も治療をしないと2年から5年で死に至るとされています。

先ほども述べましたが、近年この病気は高齢者に多く、大動脈弁狭窄症の症状が出ているにも関わらず、病気では無く単なる老化と捉えてしまっている高齢者が非常に多いのではないかと考えられます。運動したら胸が痛くなるから外出を控える、お風呂に入ると胸が苦しくなるからあまり入らなくなる、など知らず知らず活動量や活動範囲が狭まり、2～5年の間に老衰であったかのように亡くなっている方がいらっしゃると思います。

— 大動脈弁狭窄症を放置しておくとのようなリスクがありますか？

一度硬化した弁が再び軟らかくなることは残念ながらありません。放置しておく生活の幅を縮め、寿命を短くします。また、心臓の機能が低下しているため、他の病気が見つかった際に手術に耐えられる身体では無くなっている場合もあります。極端な例ですが、全身麻酔に耐えることが難しいため膝関節の手術も受けられないなど、治療の選択肢を狭めることにつながります。

まずは健康診断で胸の音を聞いてもらいましょう

— 大動脈弁狭窄症だと判断するにはどうしたら良いでしょうか？

定期的な健康診断の際に、医師に心臓の音を聴診器で聞いてもらえば、大動脈弁狭窄症の可能性があるかないかがわかると思います。初期段階であれば、適切な医療機関で定期的に経過を観察し、医師が治療の必要性があると判断した際に治療を受けてください。

原先生が解説

「心臓に良い生活」

若いうちから動脈硬化症にならないよう、偏った食事や運動不足、過度な飲酒・喫煙など生活習慣を見直していただきたいですね。
高齢の方は、規則正しい生活を心がけていただき、散歩やラジオ体操など軽めの運動を毎日取り入れていただくのが良いと思います。

専門医が語る 大動脈弁狭窄症の最新治療法

「TAVI」

経カテーテル大動脈弁留置術 「タビ」

大動脈弁狭窄症は、症状が悪化すると突然死などのリスクが高い病気です。そのため、硬くなった弁を人工の弁に取り替える必要があります。代表的な治療法は「大動脈弁置換術」という開胸手術で、心肺を一時的に停止させ心臓を露出し、狭窄している大動脈弁を人工弁に取り替えるものです。この手術はすでに術式が確立しており、安全で確実性の高い手術です。しかし、人工心肺装置を利用するため、全身の臓器にかなりの負担を強いることになり、体力的な面からご高齢の方や、肺や肝臓などに重症な疾患がある患者さんはこの手術を選択できない事が少なくありません。

そのような患者さんを対象にした新しい治療法として開発されたのが「経カテーテル大動脈弁留置術 TAVI」です。TAVIは開胸手術ではなく、図のように①太ももの付け根などから動脈にカテーテルを挿入し、そのカテーテルを心臓まで運び、②生体弁（牛の組織を原料に作られた人工の弁）を大動脈弁の部位まで到達させ、その場で拡張させて硬化した大動脈弁を割り、生体弁を留置する治療法です。このTAVIは2013年10月より日本でも保険認可され、三井記念病院では同年12月より治療を開始しています。



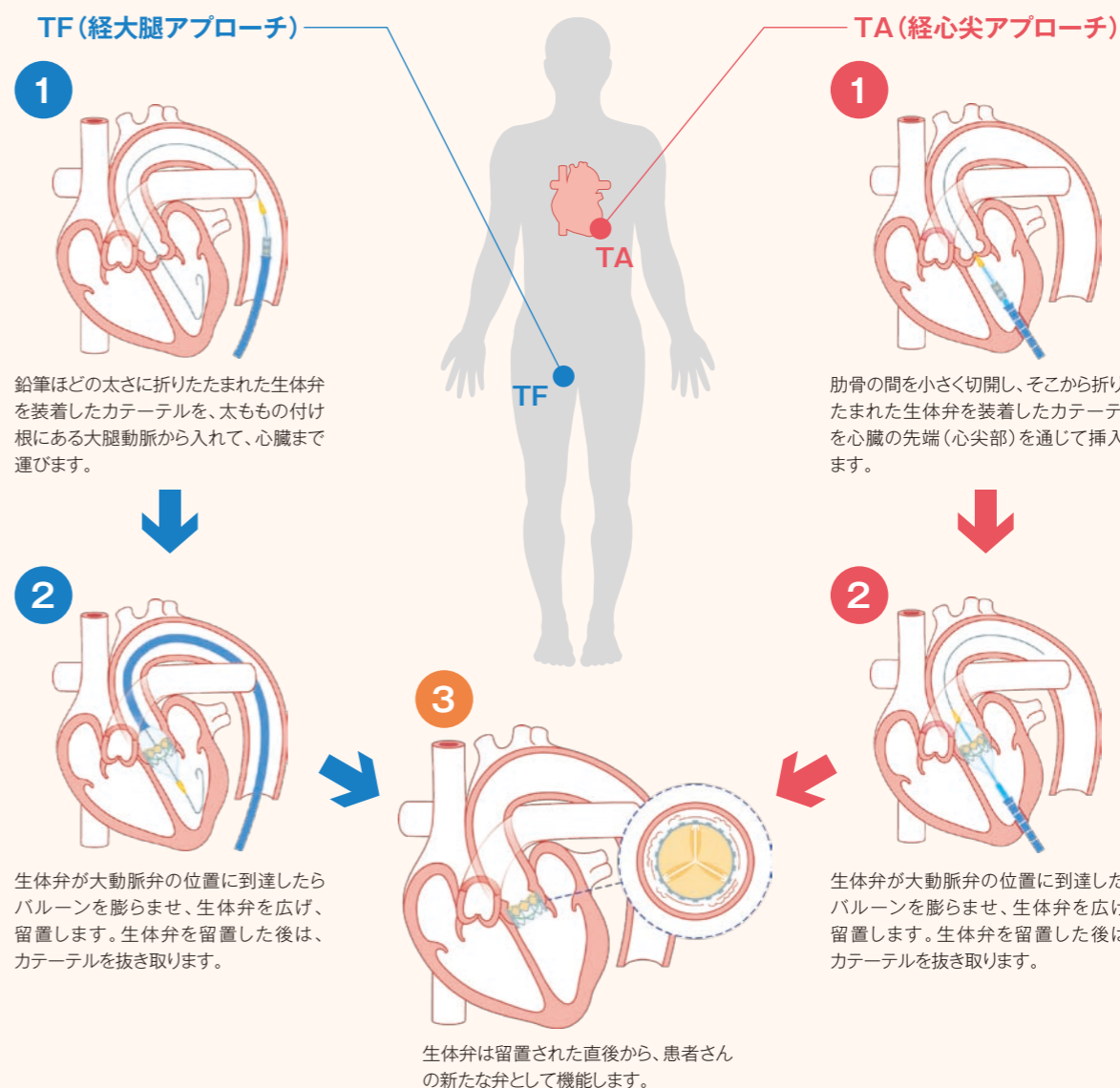
Interview 田邊 健吾 医師

1995(平成7)年 名古屋大学医学部卒業
1995(平成7)年 東京大学内科研修医
1996(平成8)年 三井記念病院内科レジデント
1997(平成9)年 三井記念病院循環器内科勤務
2001(平成13)年 オランダ エラスムス大学附属 Erasmus Medical Center, Thoraxcenter, Research Fellow
2003(平成15)年 三井記念病院 循環器内科
2005(平成17)年 三井記念病院 循環器内科 医長
2008(平成20)年 三井記念病院 内科 医局長
2008(平成20)年 三井記念病院 循環器内科 科長
2013(平成25)年 三井記念病院 循環器内科 部長



Interview 三浦 純男 医師

1998(平成10)年 筑波大学医学専門群卒業
1998(平成10)年 三井記念病院外科入局
2005(平成17)年 埼玉医科大学心臓血管外科助手
2007(平成19)年 埼玉医科大学講師
2009(平成21)年 三井記念病院 心臓血管外科 医員
2013(平成25)年 三井記念病院 心臓血管外科 科長



●「サビエンXT」生体弁



サビエン XTを折りたたみ、デリバリーシステムに装着した様子。



サビエン XTがバルーンで開いた様子。

画像提供：エドワーズライフサイエンス株式会社

開胸手術が困難な方が対象の 治療法です

TAVIは希望すれば誰もが受けられる治療法ではありません。TAVIが初めて人間に施術されたのは2002年で、まだ事例が少なく、術後10年・20年にどのような状態であるかというデータが充分ではありません。また、開胸手術のように実際に狭窄した弁を見ながら丁寧に取り除くわけではなく、遠隔操作でバルーンを使い狭窄した部分をこじ開けるため相応のリスクがあることも事実です。そのため、TAVIを導入した現在でも、大動脈弁狭窄症の根治的治療は「大動脈弁置換術」が基本であることには変わりはありません。ただし、近年、大動脈弁狭窄症は高齢者に多く、高齢者は体力的にまた別の重症な疾患を患っている可能性が高く、医師が外科手術は困難または非常に危険だと判断し、根治的治療を受けられなかった患者さんにはTAVIの認可は朗報だと言えます。

三井記念病院では、内科・外科の垣根を越えて複数の医師や専門家で構成したハートチームが、大動脈弁狭窄症の患者さん一人ひとりの状態を多面的に診断し「その患者さんが手術に耐えられるか?」「TAVIの方が適切か?」「どのようなリスクが考えられるか?」などを総合的に判断します。

自覚のない潜在的大動脈弁狭窄症 にも治療のきっかけとなるよう期待

TAVI導入をきっかけに、これまで大動脈弁狭窄症を患いながらも、年齢や別の疾患などを理由に「大動脈弁置換術」での治療をあきらめていた患者さんが、より低侵襲なTAVIでの治療を求め病院にかけ、診断した結果「大動脈弁置換術」がうけられると判断される場合も十分にあり得ると考えられます。TAVIの普及でこれまで治療をあきらめていたり、症状を単なる老化として片づけていた患者さんにとって、自身の病気を自覚し前向きな治療を受けるきっかけになるのではないかと期待しています。

導入までの計画的な準備

三井記念病院では、TAVIの導入に当たり綿密に準備を進めた結果、2013年10月の保険認可後、比較的早期に導入することができました。

TAVI導入には、ハイブリッド手術室という手術台と心・脳血管X線撮影装置を組み合わせた治療室の設置が必須条件となっています。三井記念病院では、2009年の病院建替えの際には、計画段階からTAVI導入を視野に入れ、ハイブリッド手術室を完備していました。

ハード面の準備に加え、私たち担当医師は、すでに実施していた海外の病院や臨床研究を行っている国内の病院で見学を重ね、関係者と情報を共有するなど、病院全体で準備を進めてきました。



第1例目の患者さんを囲んで(治療成功後)

総合病院であることを活かして

TAVIを行うには、ハートチームの存在が不可欠です。当院でも高度なカテーテル治療の技術を持つ循環器内科医と心臓血管外科医をコアに麻酔科医、心臓画像診断専門医やME(臨床工学技士)、看護師、その他コメディカル、事務職員など、総合病院であることを活かし、様々な職種の専門家からなるハートチームを形成しました。

実際にTAVIを開始するようになってからは、より積極的に心臓血管外科と循環器内科の垣根取り崩すつもりでカンファレンスを行い、患者さんがどの科を受診しても大動脈弁狭窄症に対する適切な治療にたどり着ける体制を築いています。

また、大動脈弁狭窄症は高齢化に伴い発症しやすい病気であるため、いざ診察すると高齢ゆえ心臓以外にも疾患を抱えている方が多いのが現実です。当院は心臓専門病院ではなく総合病院ですので、他の科と連携し患者さんの身体の状態を総合的に判断して治療すること、また他の疾患に関しても院内で対応できることを強みとしています。



「退院の手続き」

無事治療が終わり退院が決まると、お世話になった方にお礼をしたいと思いますし、保険に関する書類の準備など、今度は治療以外で気がかりなことが増えるのではないのでしょうか? 今回は退院時に気をつけるポイントを紹介いたします。

Cさん 「先生にはお世話になったから感謝の気持ちを伝えたいなあ。退院した後もお世話になるしなあ…」



手術も終わり退院することになったCさん。お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたいようです。



Cさん 「先生、大変お世話になりました。ほんの気持ちですが、お受け取りください。」

医師 「いえいえ、そのお気持ちだけで十分ですよ。」



「最高のお礼は患者さんからの感謝のことばです」

感謝の気持ちは嬉しいものですが、お心遣いをご遠慮ください。お心遣いの有り無しで、治療や看護の対応が変わることはありません。「ありがとう」と声をかけていただくだけで、気持ちは十分伝わっています。「プロの仕事をしてくれてありがとう」という気持ちが、何よりの励みになります。どうしても

感謝の気持ちを表したいという方は特定の医師、看護師など個人へのお心遣いではなく、病院への寄付をご検討されてはいかがでしょうか。外来棟総合受付や看護師長、経理課にてお手続きをご案内しています。



●退院時の書類の発行についてご理解・ご協力をお願いします。

各種診断書・証明書については原則、退院日及び退院後に受け付けます。保険の手続きなどで早く欲しいという方もいらっしゃると思いますが、入院証明書などは退院の事実をもって、初めて作成・交付できる書類です。退院後外来棟1Fの文書受付にて申請するようにしましょう。また、自宅が遠方で退院後に申請書類の提出に訪れることが困難な場合はご相談ください。



●日曜日・祝日に退院される方については退院日前日か退院後の受付となります。

●文書の種類によって料金が異なりますので、ご注意ください。

●文書の提出先・目的・提出期限などを予め確認のうえ発行の依頼をしましょう。

次回の「教えて!とも子さん」は「お見舞いの心得」についてです。お楽しみに!



三井記念病院の登録医紹介

三井記念病院では、地域医療機関との相互連携を一層密にし、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。このコーナーでは、三井記念病院の登録医としてご協力いただいている先生方を紹介していきます。



- 院 長：堀 浩一朗(ほり こういちろう)
- 住 所：東京都台東区浅草橋1-4-6遠藤ビル4F
- T E L：03-3861-8937
- 診療科目：内科、循環器科、在宅療養支援
- 診療時間：月～土 09:30～12:45、15:30～18:15
- 休 診 日：水曜午後、土曜午後、日曜日、祝日
- U R L：http://www.horinaka.jp/



Interview 堀 浩一朗

堀 内科クリニック

「お医者さんと禁煙しよう」というフレーズが浸透してきた昨今。第9回目は、禁煙外来も受け付けておられる「堀 内科クリニック」の堀先生にお話を伺いました。先生は、街のかかりつけ医として積極的に活動されています。

— 医師を目指されたきっかけは？

親類に医師が多く、また、祖母には子供の頃からずっと「私の最期はあなたが脈をとってね」と言われていたこともあり、素直に医師の道を選びました。

— 先生の専門領域は？

麻酔科医であった父から、2年間だけでいいから全身状態の管理をする麻酔科を学んでみた方がいいと勧められ、結果8年ほど麻酔科医として勤務してきました。その頃毎晩のように心筋梗塞・脳卒中の患者が運び込まれ、そのカルテの多くには「高血圧・糖尿病・高脂血症の既往があるも放置」、「喫煙歴あり」と記載されていました。健診結果を何とか放置させないきっかけを作りたいと、患者・主治医関係を作りたいと感じていました。その後、この浅草橋にクリニックを開業することになり、開業してからは、患者さんのお体の心配事を何でもご相談いただく、「街のかかりつけ医」という役割になっていると思います。

色々な症状の方が来院されますが、最近はCMなどの効果もあって、禁煙するために当院に来る患者さんも増えています。

— 禁煙外来の特徴を教えてください。

最近ニコチンを含まない禁煙補助薬を使う治療が主流になり、10週間の治療を終えると7割くらいの方が禁煙に成功されています。しかし、ニコチンは依存度が高いためせっかく禁煙していても酒宴の席などのいたずら心から1本吸ってしまうと、禁煙はリセットされてしまいます。一生禁煙を続けるためには『煙草を嫌いになる』覚悟で取り組む必要がありますね。

— 地域連携についてどのようにお考えですか？

地域の方が適切な医療を受けるためには、病院と診療所が顔の見える連携を取ることが重要だと思います。一度でもご挨拶しているかどうかで医師同士の信頼関係の築き方が変わると思います。一方で、病診連携をよりよくしていくためには、患者さん一人ひとりにもっと積極的に「かかりつけ医」を持っていただくことも重要だと思います。

— 先生独自の取組がありましたら教えてください。

地元の医師会の講演会なので積極的に「かかりつけ医」の必要性につい

て話す機会を持つようになっています。また、外来では患者さんの目を見て良く話を聞き、気持ちをなるべく汲んで差し上げたり、患者さんがわずかに出される何らかのサインを拾うように心がけています。

— 地域の患者さんへのメッセージをお願いします。

会社などの健康診断の結果で「要再検査」や「要精密検査」とある場合は決して放置せず、どうしたらいいのか迷ったら、「かかりつけ医」に相談してください。今後の生活習慣の改善方法やがん検診の必要性などについても話し合えると思います。

まだ「かかりつけ医」を持っていない方は、一度行ったことがある診療所や健診を受けた診療所など、きっかけは何でもいいと思うので自分が行きやすい診療所を見つけていただきたいですね。



スタッフとともに

あ の 日 第9回

「ともいきプログラム」開始

(2012年4月)

三井記念病院には、医師、看護師以外にもさまざまな職種

のスタッフが働き、病院のスムーズな運営の一翼を担っています。彼らの体験した三井記念病院での「あの日」の思い出を語っていただきます。

柏田 孝美

がん相談支援室アシスタントナース
がん看護専門看護師
がん相談支援室の取り組みが職員にも患者さんにもわかりやすくなった日です。

尾方 欣也

地域医療部福祉相談室／がん相談支援室マネージャー
社会福祉士
がん相談支援室の役割が整理され、覚悟が決まった日です。

東京都認定がん診療病院の認定を受けている当院は、がん看護専門看護師の柏田さんと福祉士の尾方さんが中心となりがん相談支援室を設け、がん患者さんとそのご家族を様々な面でサポートをしています。

「ともいきプログラム」は、多職種の専門家とともに、心や身体の健康教室や社会保険労務士によるお仕事相談など多角的かつ充実した相談内容を展開しています。当院の患者さんだけでなく地域の患者さんの参加も可能です。

柏田 さんととも会(前立腺がん患者会)と忘年会盛り上がりましたね。

尾方 そうですね。患者さん、ご家族に加えて、当院の泌尿器科の先生方も参加され、和気あいあいとした会でした。

柏田 2012年度は、がん相談支援室として1000件近い相談をお受けしましたが、少しずつ周知されてきましたかね？

尾方 そうですね。これまでの活動をプログラムとしてまとめたことよって、三井記念病院ががんに対してどのように取り組んでいるのか、がん患者さんに伝わりやすくなりましたね。



がん相談支援室にて

柏田 患者さんやご家族から、「三井記念病院はがんに力を入れているんですね」というお言葉をよく頂くようになりました。当院のスタッフそれぞれ専門性を発揮して、患者さんに良いものが提供出来たと思っています。

尾方 先日開催した、社会保険労務士による「お仕事に関する個別相談会」も反響がありましたね。

柏田 そうですね。がんの治療は、長期に渡る場合が多く、仕事やお金の面での不安は多くの患者さんやご家族が直面する問題です。社会保険労務士に相談できるようにになって、私たち看護師や社会福祉士では対応が難しかったケースにもきめ細かいサポートを提供できるようになりました。

尾方 「ともいきプログラム」の参加者の満足度は非常に高く、継続して来てくれる方がいらつしゃいました。やはり、患者さんやそのご家族はこのような機会を必要とされていたんだと改めて思いますね。

柏田 患者さんやご家族が抱える不安は多面的です。各ご家庭により求めているサポートが異なることよって、多くの患者さんの生活を支援することができたと思います。



「ともいきプログラム」リーフレット

また、職員間のコミュニケーションも深まったように思います。

尾方 今年も多職種で力を合わせてやっていきますよつね。

柏田 はい。これからも「敷居の低い」「頼りになる」がん相談支援室を目指して力を合わせてやっていきたいと思います。

News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

2013.
10

- 2013年10月5日(土) 三井記念病院 健康フェスタ開催
- 2013年10月10日(木) いずみサロン「お口の健康教室」開催
- 2013年10月12日(土) 第6回市民公開セミナー「ピロリ菌の除菌を考えよう!」開催
- 2013年10月16日(水) 地域連携フォーラム開催
- 2013年10月19日(土) ボランティアコンサート「アンサンブルポニー葛飾」開催

2013.
11

- 2013年11月6日(水) 第10回公開臨床病理検討会(CPC)開催
- 2013年11月14日(木) いずみサロン「栄養教室」開催
- 2013年11月16日(土) 小松川女声合唱団「ブルーネン」ボランティアコンサート開催
- 2013年11月20日(水) 地域連携フォーラム開催

2013.
12

- 2013年12月5日(木) いずみサロン「お金の教室」開催
- 2013年12月12日(木) 大村みのり クリスマスコンサート開催
- 2013年12月14日(土) 第6回さんとも会(前立腺がん患者会)開催

2014.
01

- 2014年1月4日(土) 新年顔合わせ会開催
- 2014年1月8日(水) 第11回公開臨床病理検討会(CPC)開催
- 2014年1月18日(土) 2013年院内活動報告会①開催
- 2014年1月18日(土) 社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会開催
- 2014年1月23日(木) 第1回 三井記念病院漢方講演会開催
- 2014年1月29日(水) 三井記念病院 地域連携フォーラム開催

Schedule

2014.
02

- 2014年2月8日(土) 2013年院内活動報告会②
- 2014年2月15日(土) 141chanによるボランティアミニ・コンサート

Pick Up!

2013年10月5日(土)

三井記念病院 健康フェスタ開催

地域の皆さんやいつも当院をご利用いただいている皆さんに、健康増進をテーマとした「健康フェスタ」を開催しました。当日は、乳がん検診と自己検診方法についてのレクチャーやリンパマッサージ、チャリティバザーなど様々なイベントを行い、雨にもかかわらず約100名の方にお越し頂きました。チャリティバザーで皆様にお買い上げ頂いた収益は、NPO法人J.POSH(日本乳がんピンクリボン運動)に寄付させて頂きました。



2013年12月12日(木)

大村みのり クリスマスコンサート開催

外来棟7階講堂にて大村みのりさんによるクリスマスコンサートを開催しました。「きよしこの夜」や「ホワイトクリスマス」などのクリスマスソングの他にチェレスタも演奏。美しい音色が来場者を魅了し、心なごむひとときを過ごしました。



写真提供：三友新聞社

2014年1月4日(土)

新年顔合わせ会開催

岩沙弘道理事長(三井不動産会長)、高本院長をはじめとする病院の幹部や多くの職員が参加し、外来棟7階にて「新年顔合わせ会」を開催しました。高本院長、岩沙理事長一丸となって業務を遂行するよ



Info

三井記念病院からのお知らせです

地域医療支援病院・東京都災害拠点病院の承認を受けました

三井記念病院は、平成25年10月29日に東京都知事より「地域医療支援病院」の承認を受け、また平成25年12月19日には東京都より「東京都災害拠点病院」の指定を受けました。

これを機に、ますます地域の医療機関との連携を強化するとともに、医療の質とサービスの向上に努め、地域医療に貢献してまいります。

地域医療支援病院とは

地域において第一線の医療を担う「かかりつけ医」からの紹介患者さんに対して、高度な医療の提供や施設の共同利用などの支援を行い、地域医療の充実を図る病院として、医療法第4条に基づき東京都知事から承認された病院を指します。

東京都災害拠点病院とは

大地震などの災害時において、主に重症者の治療等を行う病院として東京都から指定を受けた病院を指します。



病院ボランティアを募集しています

三井記念病院では、今後ますます地域に開かれた病院、地域から信頼される病院となるため、病院ボランティアを募集しています。私たちは、病院ボランティアの方々とともに、患者さんが安心して療養できる環境を築いていきたいと考えています。

主な活動内容

- 外来患者さんへのお手伝い
(病院正面玄関での受診手続きの案内、各階にて問い合わせや場所のご案内、車椅子の介助、その他)

応募条件

- 20歳以上75歳未満までの方で心身ともに健康な方。
- 病院ボランティアの趣旨にご賛同いただき、患者さんのプライバシーをお守りいただける方。
- 月曜日～金曜日:午前8時30分～午後1時の間で定められた曜日に、3時間以上、少なくとも1年以上継続して活動して下さる方。
- ボランティア保険に加入いただける方。(年間700円程度)
- 報酬はありません。



「患者さんのために!」と思っていただける方ならどなたでも参加いただけます。経験のない方でも安心して活動いただけるようお手伝いさせていただきます。詳しい内容は三井記念病院オフィシャルサイトをご覧ください。

<http://www.mitsuihosp.or.jp/contents/volunteer.html>

あなたの笑顔をお待ちしております。

2013年10月～12月

皆さまから貴重なご寄付をいただきました

▶個人	鈴木 忠道 様	飯田 卓子 様	岡田 正 様	富取 一郎 様	▶法人
高浦 節子 様	高橋 義郎 様	飯田 豊 様	三井 文隆 様	加藤 宏 様	(株)タスクオブチカル
崎濱 弘泰 様	加藤 隆雄 様	矢可部 一敏 様	松村 政子 様	鈴木 アキ 様	一般財団法人 凸版印刷三幸会
岡田 哲哉 様	加藤 量平 様	横山 克司 様	福地 英樹 様	川本 卓郎 様	▶匿名希望
河内山 久美子 様	蛇目 秀雄 様	大正 健二 様	星平 由子 様	横野 貢延 様	22名
小泉 一郎 様	飯田 修六 様	佐藤 清幸 様	橋本 勇 様		(順不同)

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。

編集後記

新年を迎えたと思っているうちに、もう1ヶ月が過ぎようとしています。「まだ時間はある…」と思っていると1年があつと言う間に過ぎてしまいますよね。「今年は〇〇をやるぞ!」と目標を決めたら、真つしぐらに向かっているよう決意も新たに今年の残り11ヶ月をスタートしようと思っています。

さて、昨年の広報誌(10月号)でアンケートハガキを実施しました。読者の皆さんから様々なご意見・ご要望を頂き、大変感謝しております。ありがとうございました。

ご意見の中で「文字を大きく!」という意見がありました。早速今号から大きくしました。皆さん、気が付きましたか?

読者の皆さんとのコミュニケーションは広報誌成長の大きな力になります。今後も皆さんからのご意見・ご要望に応えていきたいと思っています。ご協力宜しくお願いいたします。

(衣・松川)